

●過年度シラバスについて

平成 28（2016）年度以降のシラバスについては、通常のシラバス参照機能を利用して、シラバスを参照することが可能です。

平成 17（2005）年度～平成 27（2015）年度分シラバスについては、一部利用できない機能がありますのでご注意ください。

○検索条件入力画面

年度、時間割所属、フリーワードのみ利用可能です。

他の項目については、正しい検索ができない場合があります。

The screenshot shows a search interface titled "シラバス参照/条件入力". It has two tabs: "時間割条件検索" (selected) and "ナンバリングコード検索". The search criteria are as follows:

- 年度: 2005
- 時間割所属: 指示なし
- 学期: 指示なし
- 開講月日: []月 []日 ~ []月 []日
- 講義番号: []
- 担当教員: [] ※部分一致
- 授業科目: [] ※部分一致
- 学年: 指示なし
- 曜日: 指示なし
- 時限: 指示なし
- フリーワード: [] ※部分一致

検索結果表示件数: 100 件

Buttons: 検索開始, クリア

○参照画面

画面上段（講義番号～ナンバリングコード）までは、正しい内容が表示されていない場合があります。

画面下段（印刷用ページ）以降の項目を参照してください。

授業基本情報	
講義番号	011113
授業科目	総合演習
学期	2005年度 S: 通年
曜日・時限	
単位数	2
教室	
ナンバリングコード	
印刷用ページ	https://gs.okayama-u.ac.jp/campusweb/campussquare.do?_flowId=SYW4101101-flow&nendo=2005&shozoku=01&iikanwari=1113&sylocale=ja JP
授業科目の区分	専門科目
講義番号 (H15以前入学者用)	011113
講義番号 (H16以降入学者用)	
授業科目 (H15以前入学者用)	総合演習
授業科目 (H16以降入学者用)	
講義題目	卒業論文研究
学期	通年
曜日	水
時限	4・5
単位数	2
他学部学生の履修	不可
重複履修の可否	可
配当年次	3・4
担当教員	哲学・倫理学履修コース教員
授業の概要	卒業論文の経過と成果の発表
学習目標	卒業論文を完成させる
授業計画	3年次前期：4年次生の発表を聞き、議論に参加するほか、卒論のテーマに関して簡単に希望を述べる。 3年次後期：卒論指導教員決定。やや詳しい口頭発表を行う。 4年次：B4で1～2枚程度のレジユメを作成し、10分程度で口頭発表する。
受講要件	哲学・倫理学履修コース生。
関連科目	特殊演習
教科書	
参考書等	
成績評価	出席・授業への参加・発表・レポート（3年次のみ学年末に4000時程度のレポートを課す）を総合的に評価する。
コメント	この演習の単位をすでに4単位修得しているものについては、それ以上の単位を認めない（受講することは可能である）。

参考項目

シラバス項目